

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和6年
1月号

令和5年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
12月末速報値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）における令和5年12月末の休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は図表のとおり、**死亡者数は1人、休業4日以上之死傷者数は228人**です。

死傷災害は全業種合計では、9人（4.1%）の増となっています。

業種別では建設業・林業・旅館業が、事故の型では墜落・転落災害、交通事故が大幅に増加しています。

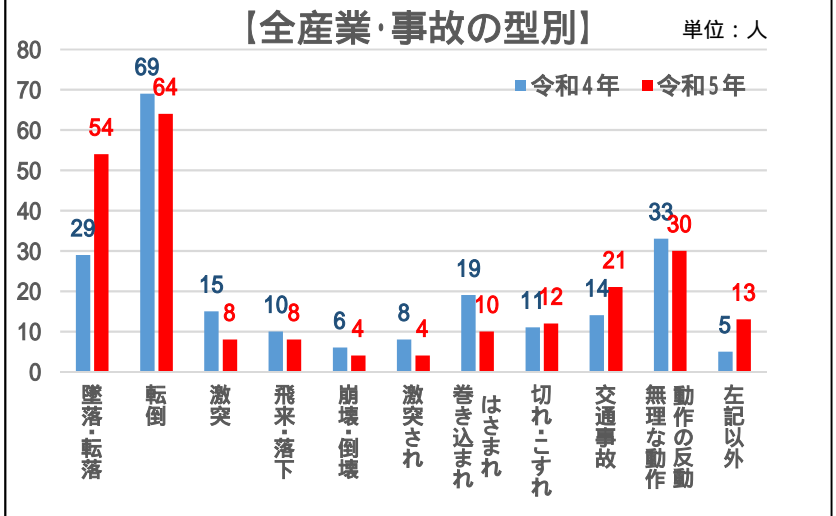
令和5年の労働災害は前年と比べ確定値においても増加となる可能性が高く、**過去10年で最悪となる令和3年の247件を超える可能性もあります。**

伊勢労働基準監督署では、令和5年の労働災害の速報値を踏まえ、令和6年の労働災害を過去最少の190件未満とすべく、令和6年も「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」運動を展開し、労働災害減少のための周知広報等を行わせていただきます。

【令和5年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

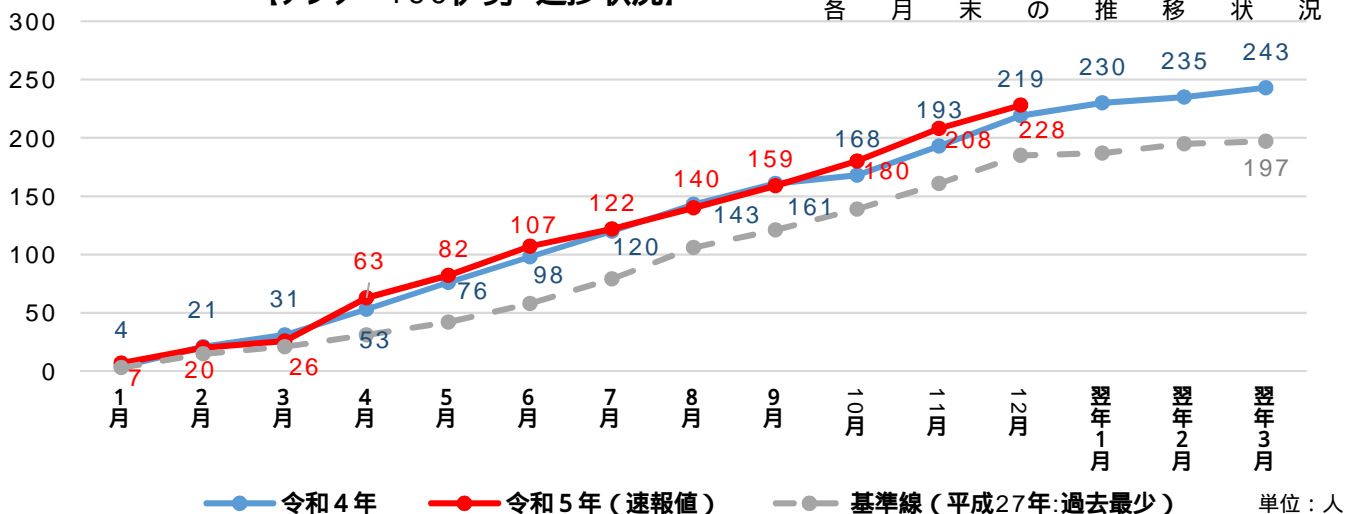
	令和4年		令和5年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種		219	1	228	+9	+4.1%
製造業		37		37	±0	±0.0%
建設業		24	1	34	+10	+41.7%
道路貨物運送業		15		8	-7	-46.7%
林業		4		6	+2	+50.0%
小売業		38		39	+1	+2.6%
社会福祉施設		33		23	-10	-30.3%
旅館業		15		23	+8	+53.3%

【全産業・事故の型別】



【アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数
各月末の推移状況



労働災害による「死亡災害ゼロ」・「死傷者数190人未満」を目指して！

令和6年

死亡災害**ゼロ**・

アンダー190伊勢

推進運動

【重点業種】

- 建設業
- 第三次産業
(特に旅館業、飲食業、社会福祉施設)

【重点対象災害】

- 墜落・転落災害
- 行動災害(転倒災害・腰痛災害等)
- 高年齢労働者による災害

伊勢労働基準監督署

令和6年 死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢 推進運動

伊勢労働基準監督署では、第14次労働災害防止計画（期間：令和5年～令和9年）により、死亡災害ゼロ、死傷者数190人を下回ることを目指して計画を推進していますが、令和5年の労働災害は、死亡者数1人、死傷者数228人（令和5年12月末速報値）となっています。

そのため、特に労働災害が多い業種や労働災害の種類などの発生傾向を踏まえて重点対象を定め、令和6年「死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢」推進運動を展開します。

主な取り組み

安全衛生情報トピックスの発信（毎月更新）

安全衛生管理計画による自主的安全衛生活動の促進

建設業を対象とした安全パトロールの開催

第三次産業を対象とした安全研修会の開催

墜落災害防止研修会の開催

行動災害防止研修会の開催

高齢労働者の体力・健康チェックの促進（全国労働衛生週間）

FC.ISE-SHIMAとの連携による行動災害防止活動

三重労働局ホームページ「伊勢労働基準監督署のお知らせコーナー」のご案内

管内の労働災害発生状況、独自の災害防止啓発資料などの情報を発信しておりますので、ご活用ください。

伊勢監督署 お知らせ 検索



<https://jsite.mhlw.go.jp/mie-roudoukyoku/kantoku/ise04.html>